

# トピックス

## 平成28年度西谷収穫祭 開催

11月5日(土)・6日(日) 午前10時～午後3時 於: 西谷ふれあい夢プラザ周辺  
 ☆程一彦さん(宝塚観光大使)の料理トークショーと炊き込みご飯の試食会(有料:整理券あり)  
 5日(土)午前11時から  
 ☆西谷収穫祭品評会 ☆まち協の活動状況をパネル展示  
 ☆軽食【焼きそば、ピザ、お好み焼き、カレーライス、手打ちうどん、焼き栗、白いたい焼き、焼き栗など】  
 皆さんのお越しをお待ちしております。

## 「西谷心ふれあう市民の集い」のご案内

日時 平成28年11月12日(土)13時30分～15時30分 場所 西谷ふれあい夢プラザ  
 第1部 表彰式 13:30～14:00  
 西谷小学校、中学校の児童・生徒の人権標語、人権作文の表彰を行います。  
 第2部 講演会 14:00～15:30 桂 花団治さんによる人権落語  
 私たちは、宝塚市内24の小学校区毎に設けられた人権啓発推進委員会です。  
 学習活動、啓発活動、市民集会を柱に活動をしています。  
 今年4月「障害者差別解消法」が施行されました。しかし、残念なことに7月に施設で暮らす障がい者を狙った事件で沢山の尊い命を失いました。無念です。谷川俊太郎さんの詩に「のどがかわいた時に水を飲むことは人間の幸せのひとつだ」、「生きていて息をするだけで人間はほほえみたくなるものだ」とあります。人間は日常の中でささやかな喜びを感じて生きています。  
 自分を大切にできる人、そして人を大切にできる人、多くの人とのつながりの中で生きていることを考えれば、人に思いやりを持って生きていかなければならないと思います。 人権啓発部会 白井 敬郎

## 文化・研修部会は何を?

芸能から産業まで、“文化”にはさまざまな中味がありますが、共通しているのは人の営みを『ココロ』のあり様から眺める立場です。  
 そこで文化・研修部会では、“文化”の焦点を二つ選んで活動をしています。  
 ① 西谷会館のギャラリーを活用した美術展  
 西谷で創作活動をされる方を中心に、地域外の作家を含めた作品展です。  
 西谷でつくる会の協力を得て月一回開催、今年9月に50回目になりました。  
 西谷からのアートの発信は、文化都市“宝塚”の一翼を担い高く評価されています。  
 ② 歴史・生活文化を中心とした調査・研修活動  
 いまの西谷を支える自然・歴史・民俗を再確認し、発信する活動です。「文化通信」で西谷クイズを連載するほか、講演会・研修会の開催などを行っています。冊子「西谷歴史探訪」、「西谷ご当地検定」などは西谷以外でも評判になりました 文化・研修部会 白石 太良

# 西谷コミュニティだより

第64号 平成28年10月1日発行 西谷コミュニティ(西谷地区まちづくり協議会)編集 総務部会

新たな人材も発掘して、共に、子供たちに誇れる西谷に！！

今後も一人一人が、気を付け、助け合いにより良い西谷に！！

- 1、安心して暮らせる地域づくり  
 災害に強く、福祉に気配りができ、活気ある地域で若者が声を出せる環境を目指します。  
 高齢者や生活弱者に目を向け、災害時対応、公共交通の在り方や、子供たちの通学時の対応を検討していきます。
- 2、“祭り”を通じた伝統文化、地域コミュニティの維持、継承  
 学校支援も含まれるふるさと祭りやとんど。西谷挙げての収穫祭や猪ノ倉里山まつりでは、西谷の良さを地域外にもアピールしていきます。
- 3、西谷のこれから  
 今年度は、北部地域整備対策協議会を改め、西谷ビジョン協議会として再スタートしました。これからの地域づくりをどのようにするか、特産物の生産、販売の応援などをはじめとして、より現実的で即応的な取組みを進めていきます。

副会長 西田 均 (西谷自治会連合会会長)

## 西谷の秋祭り



10月1日(土)、2日(日) 波豆  
 10月9日(日) 上佐曾利・下佐曾利、玉瀬  
 10月8日(土)、9日(日) 長谷、境野  
 大原野(東部・中部・西部)  
 10月10日(月) 切畑

## まち協の相談役・顧問を紹介

相談役 井上浩成  
 顧問 中村正文

バトンをつなぐ  
 一昨年秋にまちづくり協議会設立20周年式典を、市長はじめ行政・議会関係者、地元の皆様多数にご臨席を賜り挙行することが出来ました。これを節目に新会長にバトンをつなぎました。新役員・会員で足並みをそろえて、課題は山積していますが着実に前進を図り、「健康長寿」「安全、安心」な西谷地域のまちづくりに共に手腕を発揮していきます。

西谷コミュニティだより 第64号 平成28年10月1日発行

発行: 西谷地区まちづくり協議会 編集: 総務部会 発行部数: 1000部 ※掲載写真、記事の無断複製及び転用は禁止します。紙面に関するお問い合わせは西谷地区まちづくり協議会事務局 電話 0797-91-1788 までお願いいたします。  
<http://www.hnpo.comsapo.net/portal/takarazuka/portal.index>

## 自治会の取り組みと自治会長紹介

### 上佐曾利自治会の取り組み

毎月1回の「おしゃべりサロン」の後方支援をしています。地域の見守り活動を行い安心・安全な暮らしができるようにしていきます。

佐曾利園芸組合主催の花(ダリア)まつりの協力をしていくことで、上佐曾利の美しさや素晴らしさをより多くの人に知ってもらえるように一層、啓発をしていきます。

福本 昭夫



### 下佐曾利自治会の取り組み

豪雨災害が全国で多発している昨今、土砂災害警戒区域が多い下佐曾利地区に於いても他所事ではなく、今後起こる可能性のある災害として住民の意識を高めるため防災講話等の勉強会を開催、今後も継続していきます。

二井 久和



### 西部自治会の取り組み

総会で始まり、地域内の河川や道路の美化運動、防災訓練をし、西部農事実行組合の支援を受けて今年「第6回さなぶり」を開催し、地域内外の多くの人楽しんで貰っています。お盆には、宝塚市指定無形文化財「ケトロン」を小学生から高校生まで協力して伝統を守っています。秋祭りも、大原野の一員とし、布団太鼓を担ぎ、地区内の団結を計っています。

また、各種団体と協力して、住民対象の健康教室や夏休みの花火大会、クリスマスパーティを中心に活動しています。

西田 均



### 長谷自治会の取り組み

自治会の最大のイベントはお盆過ぎに開催する「サマーフェスティン長谷」です。毎年多数の参加者(約200人)で賑わいます。

当日は各種団体による「出店」「ゲーム」「くじ引き」等があります。帰省された方も楽しい一時を過ごして貰っています。このようなイベントを通して長谷の「絆」「和」を大切にしていきたいと思えます。

藤川 均



### 鶴見台自治会の取り組み

当自治会は西谷地域においても高齢化率が高く、健康寿命を延ばすため、昨年9月より「いきいき百歳体操」に取り組んでいます。早1年が経過していますが、現在20名前後の住民が毎週1回集まって、体操を行うとともに、その場で色んな情報交換等を行うなど有意義な集いの場となっています。

奥田 正明



### 波豆自治会の取り組み

桜の名所復活を目指して、神戸市水道用地内の竹切り、草刈り、桜の木の世話を実施。(年4回)

ウォーキング活動の一助となるべく、地区内に看板設置、距離表示を実施し、“波豆ふれあいロード”を設定しました。

福本 真一



### 境野自治会の取り組み

境野自治会の世帯数は64世帯であり、老人会・婦人会・消防団子供会等の各種団体と連携を図りながら事業に取り組んでおり、一例として、四季の祭り・納涼大会を続けている。また、地域内にある宝塚西谷の森公園への協力をも図っている。

大上 修



### 玉瀬自治会の取り組み

年間を通じて主に道づくり2回、河川掃除1回、そして盆踊りは各団体が協力して8月15日に開催しました。

防災については、9月に社会福祉法人希望の家(グリーンホーム施設・サンホーム施設)との相互応援に関する協定を結びました。なお役員、会員の間でよく相談のうえ運営しています。

中間 俊彦



### 大岩谷自治会の取り組み

当自治会区域内には、空地、空き家が非常に多く、この内非会員の10件分は無法地帯となっている。雑草、雑木が生い茂り、環境悪化、景観の悪化で、困っている。これからこの問題の解決に向け立ち上げようとしているところです。

濱田 裕一郎



### 東部自治会の取り組み

「何事も会員みんなで参加し協力して取り組んでいく」をモットーとし、活動支援体制を密にして、どの団体の行事や会合でも年々参加者は増え、意見も忌憚なく述べられ相互交流も盛んになっており、福祉部では毎月趣向を凝らしたサロン、先月の野外映画会は30名程が鑑賞され、老人会の奉仕草刈りには50名、秋祭りには延べ240名の参加予定、農会は共同農機具購入計画等、交流した結果、理解・協力の輪につながっていると思えます。



### 中部自治会の取り組み

平成28年度中部自治会は、災害に強い地域づくりを目指すべく、5月に防災に関する勉強会を開催し、6月は防災マップづくりに着手、8月には中部公会堂を避難所として開設し、30数名の方が避難誘導訓練に参加されました。また、11月には防火訓練も予定しています。

龍見 正範



### 切畑自治会の取り組み

現在、「切畑会館及び消防切畑分団器具庫」建設委員会を中心に、切畑会館の建て替えに取り組んでいます。新会館は、7月に自治会員全戸にアンケートを実施し、「使いやすい切畑会館」を目標にしています。

乾 英樹



### 武田尾自治会の取り組み

武庫川治水対策整備工事も完成に近づき、一旦安全・安心の生活を確保できます。しかし昨今の様な未曾有な多岐災害と向き合う時、武田尾自治会は、特に山間部に位置し、あらゆる防災に対する意識付けや、研修・情報交換に取り組んでいきます。

久保田 伸幸

